

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和2年 4月 24日

アンケート期間:令和 2年 2月 15日～令和 2年 3月 15日

事業所名:リトルジェム

保護者等数(児童数):21 回収数:20 割合:95%

	チェック項目	① はい	② どちらとも いえ	③ いいえ	④ わから ない	ご意見 (①～④は左記回答番号を指す。)	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	2	1		③トランポリンは嬉しいが、もっと天井が高くないと困る。  ①大きいトランポリンがあるが、活動しやすい空間も作ってあると思う。	* お子様によっては、跳んでいるときに窮屈に感じてしまうことがあるかもしれません。トランポリン導入の際に幼児・小学生に試し跳びをしてもらいましたが、小学校1・2年生くらいまでは天井に届くことはありませんでした。トランポリンには必ず職員の補助をつけ、周りにはマットを置き、子どもたちが安全に行えるようにしています。  * 指導訓練室には極力必要のないものは置かず、スペースを広く使えるよう心がけています。かけっこや鬼ごっこなどを行う際は、思いっきり身体を動かせるよう近くの公園を利用しています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		2	②先生方の経験や専門を教えてください、伸びるアドバイスが欲しい。	* 児童10名に対し指導員2名という国による基準の倍以上の人員配置を行っています。幼少児体育指導員や教員経験者が多く在籍し、教育分野での経験と専門性を備えた職員を配置しています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	18				2	子どもが使用しやすい様な手洗い、椅子があり、おもちゃ等にはパーテーション等の仕切りがある。痲痺が見られたら別室で落着く場所を作ってあり、過ごしやすく工夫されていると思う。	* カームダウンルームの使い方は、子どもたちの気持ちが落ち着かないときに指導員が促すのではなく、自ら行けるように配慮をしています。これからも子どもたちが活動に取り組みやすくなるような環境づくりに努めていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20						* 毎日徹底した清掃と消毒を行い、清潔な環境を保てるよう努めています。

適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	20			①利用前はよく転んで足腰のバランス感覚が不安定だったが、利用により足腰がしっかりして走れるようになり、的確なアセスメントのお陰だと思います。	* 事業所での様子をご家庭・園での様子を共有しながら、一人ひとりの課題を明確にして計画を作成し、支援を行っていきたく考えています。子どもたちが見せる顔も場所や場面によって異なるときがあり、私たちも保護者の方との会話の中で新たな一面を発見することがあります。子どもたちの変化や成長を楽しみながら一緒に見守っていけたら嬉しいです。	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	1	2	・子は楽しんでいく。先生は褒めてくれる。ここで毎回必ず1回は苦手なことをチャレンジさせたいが、検討してもらえない。 ・日常生活の中で階段の昇降が思うようにできなかったが、リトルジエムで場所を変えて階段の練習までやってもらい、家族や本人のニーズにも寄り添ってもらい嬉しかったです。その支援により、今では一人で昇降しニコニコしています。	* アセスメントや支援内容を踏まえた、保護者やお子様との対話が不十分だったかもしれません。事業所としては、苦手なことでも取り組みやすいよう活動内容の設定・環境づくりをしていたつもりでしたが、活動の意図や効果、それに対するお子様の取り組みの様子などを細かく伝えられていなかったと反省しています。利用者・保護者との対話を重ね、一人ひとりに合った支援を心がけていきます。	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	19	1			的確な支援により、以前より活発になり笑顔も増えてより明るくなった。利用するのを楽しみにしている。日常生活が安定してきた。	* 出来る限り個別支援計画に沿った支援を行っています。様々な環境の変化によって子どもたちの様子も日々変わってくるので、職員間で話し合いの機会を多く持ち、接し方や支援方法を見直しながら臨機応変に対応しています。
	8	<u>活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか</u>	19			1	運動もやり、また別の課題もやって下さるのでとても助かる。冬の餅つきは初体験で、クッキングも食育に繋がるので素敵だと思う。	* 曜日固定での来所をお願いしており、週1回のみ利用される方もおりますので、活動内容が曜日で固定されないように工夫しています。子どもたちに楽しく通ってもらえるよう、内容をより充実させていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11		3	6	公園や保育園に出かけて活動されていることもあり、小さい子に自ら近づいて一緒に遊ぼうとする。	* 今年度は一度だけ保育園の餅つき行事に参加させて頂きました。また、近くの公園に出かけた際に、頻度は少なかったですが、地域の大人や子どもと触れ合う機会がありました。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20				利用前の見学の際、こちらのニーズをしっかりと聞いて頂き、個々に沿った説明をしてもらった。	* 規定や利用者負担等について保護者にご理解頂いた上で、契約書を交わしております。 * ご要望や困り事についてもしっかりと傾聴しながら支援に生かしていきたいと考えています。	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	19			1	モニタリングの期日もしっかりと把握されて適切な時期に評価や振り返りもして下さるのでございます。ありがとうございました。	* 利用者の現状を把握し、課題を明確にし、出来る限り保護者の要望に沿った個別支援計画の作成に努めていきます。	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	9	1	4	6		* ペアレント・トレーニング等のプログラムとしては行っておりませんが、子どもの行動に関する保護者の皆様の不安に対し、行動の理解や対応方法などの助言が行えるよう相談の体制を整えています。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20					電話や送迎の時、SNSでのやりとりにより共有できていると思う。	* モニタリングの際に面談を行っています。日常生活での困り事など相談があれば、送迎時やSNSを通じて出来る限りのアドバイスをしております。幼稚園・保育園間の送迎利用の保護者の方には、月に一度、お会いして話す機会を設けています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	4			1	送迎時やSNSを通じて、日常生活で困っていることは相談し、アドバイスを受け、改善がみられた。 * 未回答1	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	2	8	6			* 保護者会等の開催実績はありませんが、今後は保護者同士が交流できる機会を設けたいと考えています。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18				1	* 未回答1	* 相談体制についての整備・見直しを行い、より良い方法を検討していきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20					子どもには視覚支援や身振りで伝達し伝わっている。保護者はSNSや送迎の際に意思疎通ができていると思う。	* 視覚的に分かりやすいように、子どもたちの靴箱や荷物棚には顔写真付きのネームカードを貼り、一日のスケジュールを文字や絵カードで表示しています。保護者には、事業所内での子どもたちの様子が一目で分かるよう、写真をつけてSNSで公開しています。

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20				SNSで、毎回利用するたびにコメントや写真まで撮って頂き、そのおもてなしに驚いている。活動内容も写真を添付してあると子どもたちの表情が伝わり安心する。	* 各個人の活動内容に加え、施設からの連絡事項もSNSを通じて発信しています。 * 業務に関する自己評価の結果や各種情報を入口掲示板やSNSを利用してお知らせしています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20				・(写真の)アップだけでなく、集団の様子も知りたい。他の子にモザイクをかけてから。 ・(SNSは)パスワードや受給者番号のセキュリティがなされている。	* 個人情報に記載された書類は利用者ごとにまとめ、所定の棚に保管しています。パソコン上のデータは、委託業者により管理されており、ID・パスワードのセキュリティがかけられています。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16			4	避難訓練も実施されている。感染対策マニュアルでは意見書、登所届の記入もあり、感染防止に努めていると思う。	* 各種マニュアルの周知・説明について不足していたところがありました。マニュアルの見直しを行いながら、周知に努めます。 * 昨年度は2回、地震を想定した避難訓練を行いました。今後は、火災・防犯などあらゆる状況を想定した訓練の実施を予定しています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11		2	7		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19			1	利用しない日で近所のお友達に通っているのを見るとぐずるときがある。	* 子どもたちが安心して楽しく通えるよう、職員一人ひとりの支援の質の向上を図りながら、事業所として適切な支援の提供を行っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	20				活発で笑顔が増えたことが何よりも嬉しいです。ぐずることが減り、切り替えが早くなった。待つことが出来るようになっている。	

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。